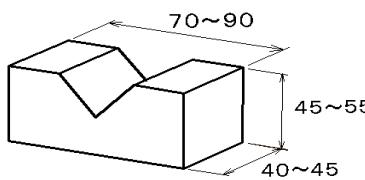
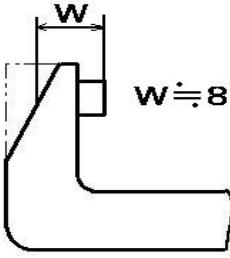
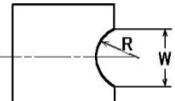
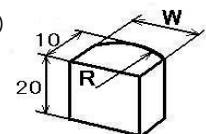


公表

**第57回技能五輪全国大会
『抜き型』職種 機械加工用 持参工具等一覧表**

区分	品名	寸法及び規格	数量	備考
工具類	正面フライス	型式50番	1式	
	クイックチェンジホルダ		1	
	ドローイングボルト		1	会場のものを使用しても可
	エンドミルホルダ		適宜	レンチも含む
	コレット		適宜	
	正面フライス用チップ		適宜	
	エンドミル	Φ18以下	適宜	エンドミル径≤2(ダイR-2) 総形刃物の使用不可
	ドリル	Φ18以下	適宜	ドリル径≤2(ダイR-2)
	面取りドリル		適宜	
	センタ穴ドリル		適宜	
	ドリルチャック		適宜	
	油砥石		適宜	かえり取り用、特殊な加工のないもの
	心出しバー(マンドレル)		適宜	段付き又は平行ピンのみ
	木ハンマ		2	プラスチックまたは無反動ハンマでも可
	マシンバイス横万力	口金の幅150~250mm	1	回転台付き不可
	ワイヤブラシ		1	
	平行クランプ	開口部0~60mm、0~100mm	各1組	フライス加工時不可 コの字形状補助具使用可
	パラレルブロック	マシンバイス用	8組以内	特殊な加工のないもの、逃げがある場合はテープを貼ること
	コンパス		1	
	センタポンチ		1	
	けがき針		1	特殊な加工のないもの
	ハンマ	JIS呼び番号1/2~1程度	1	
	スコヤ		2	特殊な加工のないもの
	Vブロック		1	図示の寸法程度のもの
	マグネットスタンド		2	機上での使用可
	鉄工やすり	平形、細目	2	かえり取り、糸面取り用
	位置決め治具		1	

公表

区分	品 名	寸 法 及 び 規 格	数量	備 考
測定工具類	ハイトゲージ	1/50目盛、150~300mm	1	デジタル式は不可
	外側マイクロメータ	1/100目盛 000~025mm 025~050mm 050~075mm 075~100mm 100~125mm (調整用ブロックゲージを用意すること)	各1	デジタル式は不可、狭い場所でも測定できるようにフレームの先端を下図のように加工してもよい 
	デプスマイクロメータ	1/100目盛、0~25mm	1	
	ノギス	1/20目盛、150または200mm	1	デジタル目盛りも可
	スケール	150mm	1	材質任意
	てこ式ダイヤルゲージ	1/100目盛	3	スピンドル式可 マグネットスタンド用及びコンパレータ スタンド用とする
	測定用平行ピン	φ6×50mm、φ8×50mm φ10×50mm	各1	
	特殊ゲージ	図に示す形状でR11及びR15用の2種類 W(幅が15mm以上)	各1	ゲージの板厚は、2~3mmであること (四隅の形状は任意とする) 
	R部測定子	図に示す形状でR11及びR15用の2種類 W(幅=15±0.5mm)	各1	幅及び高さは図示以下であれば可 
	コンパレータスタンド		1	マグネットスタンドでも可とするが、機上での使用は不可
	定盤	300×300mm程度	1	

公表

区分	品 名	寸 法 及 び 規 格	数量	備 考
そ の 他	保護めがね		2	
	はさみ		1	
	カッタナイフ		1	
	ラジオペンチ		若干	ぱり取り用、ニッパでも可
	バイス口金		若干	材質任意
	シックネステープ		適宜	材質任意、テープ保持具可
	ウエス		若干	
	マジックインキ		若干	
	加工きず防止用テープ		適宜	切り粉によるきず防止を前提としたテープ
	筆記具		適宜	
	清掃用具		適宜	刷毛、ほうき、ちりとり等
	エアスプレー		若干	
	切削油		若干	
	洗净油		若干	
	防鏽油		若干	
	図面立て	A3(297×420mm)用	2	バインダーも可
	手元照明		適宜	他の競技者に影響を及ぼさない程度のもの
	時計		2	ストップウォッチも可
	卓上計算機		1	プリンタ付、プログラム付、電源を必要とするものは不可
	踏台またはマット		1	
	運搬用箱		適宜	製作部品用
	作業台	W1000以下×D700以下×H1250mm程度	2	ワゴンタイプでも可 引出しを使用する場合は、左記寸法以内とする 作業姿勢が不安定な場合は、H1350mm程度まで申請により認める
	バイス及びフライス盤セット ティング工具類		1式	モンキレンチ、スパナ 等

(注)

1. 持参工具は、本来の使用目的以外の用途に使用してはならない。
2. スコヤ、Vブロック、当てずりブロック等を比較測定に用いてはならない。
3. 破損した正面フライスの代替は、選手の指導員からの提供を可能とする。
4. 環境や健康上問題のある脱脂剤(トリクレン、フロン 他)及び潤滑剤は、使用しないこと。
5. 洗い油は競技会場には準備しない。
6. 安全衛生上の保護具等は、本一覧表に記載がなくても使用してよい。
7. けが治療のための救急箱等を持参してよいが、治療を要する状況が発生した場合は速やかに申し出ること。
8. 測定具調整用工具(フックスパナ、精密ドライバ等)は、必要であれば持参すること。
9. 切りくず回収BOXや目盛りクランプねじ(Z軸は交換不可)は、必要であれば持参すること。